

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名	福祉プラザ台東清峰会運営協議会						所管	福祉部 高齢福祉課
	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)		事業の開始・終了年度	
長期総合計画体系	[基本目標]						[事業開始] 平成22年度	
	[小 柱]						[終了予定] - 年度	
	[施 策]							
根拠法令等	要綱		[法令等名]	福祉プラザ台東清峰会運営協議会設置要綱				
事業対象	直接の対象:福祉プラザ台東清峰会 最終的な対象:施設を利用する区民							
事業目的	区有財産の活用之际して、民間法人を誘致し、福祉プラザ台東清峰会を整備したことから、整備後も円滑に施設の運営を図るために協議会を設置する。							
事業内容	福祉プラザ台東清峰会を円滑に運営するため、区民や学識経験者を含めた協議会を開催する。 協議会では、施設の整備・運営、地域住民との調整などに関する事項を協議する。  福祉プラザ台東清峰会が運営する施設:特別養護老人ホーム、知的障害者更生施設、子育て支援施設等							
委託の有無	なし		委託内容					
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称		(単位)	目標値 (30年度)	25年度	26年度	27年度
	活動指標	運営協議会実施回数		回	1	1	1	1
	成果指標							
	決算額 (単位:千円)					116	83	87
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				1,023	680	642
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				11	9	6
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				106	74	82
		総経費				1,140	763	730
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0	0	0
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0
一般財源(区負担額)				1,140	763	730		
前回評価から改善した事項	平成26年度協議会での指摘を受け、協議会内で事故報告およびその評価を実施し、事故防止のさらなる徹底を図ることとした。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	地域に根差した施設であるため、地域住民の代表者を含めた関係者が一堂に会し、運営状況報告や課題検討をする場として必要である。					
	効率性	3	高齢者施設、障害者施設、子育て支援施設の運営状況報告及び課題の検討等を一括して実施しており、効率的である。					
	手段の適切性	3	施設の運営状況報告や課題等を話し合うため、年1回の開催が適切である。					
目的達成度	4	協議会で挙げられた課題や要望を、施設のより円滑な運営や事業展開の参考としている。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	
協議会を通じ区民を含めた関係者が福祉プラザ台東清峰会の運営状況を把握するとともに、課題の検討を実施することで、よりよい施設運営を図っていく。							維持	
							拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	